

きだこうへい市政報告

vol. 9
令和2年3月

福山市議会議員 喜田紘平 第9回市政報告

子どもたちの未来のために



39歳

新型コロナウイルス感染症の影響により、私たちの生活は大きく変化し、不安な日々を過ごされておられる方々も多くいらっしゃいます。皆様のご健康と一日も早く落ち着いた生活を取り戻せるよう心よりお祈り申し上げますと共に、引き続き政治家として、皆様の安心安全な生活に少しでも貢献できるよう、活動を続けてまいります。

さて、皆様のお力添えのお陰で、昨年4月に当選をさせていただき、2期目として今期も再び市議会議員の活動をさせていただいております。昨年6月議会定例会・本会議では通算11度目、12月議会定例会・本会議では通算12度目の一般質問の機会をいただきました。

教育課題・子育て課題を中心に、日々さまざまな行政課題を市長・教育長を始め、市職員と議論を重ねています。また日々、市民の皆様から市政等に対するご要望やご相談もいただき、1つ1つ対応をさせていただいております。

引き続き、皆様から変わらぬご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。喜田 紘平

日々の活動の様子

4月
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う、子どもたちの学力低下への対策と提案を教育委員会へ。

8月
教育専門の全国紙「日本教育新聞」にて、市議会本会議での「情報モラル教育」に対する私の質問が掲載。教育や子育てが最重要課題だと訴えている政治家として、日本教育新聞に注目していただき、今後の活動の大きな励みになります。

7月
豪雨災害時の手城川流域の浸水対策として、深津に新設された雨水貯留施設へ会派での視察。

7月
子どもたちと高齢者との連携など、多世代教育の重要性を、専門家にレクチャーしていただきました。

9月
「学力の経済学」の著者、教育経済学者の中室牧子先生から、「エビデンス教育」をレクチャーしていただきました。

9月
世界の建築家トップ10にも選ばれた、UIID一級建築士事務所の前田圭介さんと枝広市長との意見交換会。

「有言実行、心配する暇も」
市議会本会議での「情報モラル教育」に対する私の質問が掲載。教育や子育てが最重要課題だと訴えている政治家として、日本教育新聞に注目していただき、今後の活動の大きな励みになります。

10月
ジャパネットたかた高田旭人社長と。行政との連携について、多くの学びをいただきました。

11月
学生たちが将来この街で仕事・子育てをしてもらえるよう「大学生まちづくりプロジェクト」立ち上げ。

12月
辻立ち中、市民の方々からお声がけをいただき、市政へのご意見やご相談等いただいております。

～令和2年度 福山市議会本会議 6・12月定例会 きだこうへいによる一般質問～ (一部抜粋)

1 新型コロナが与える教育への影響について

Q 本市小中学校では3月2日から休校が開始され、約3ヶ月間子どもたちは学習の機会を大きく失いました。また、その間学習塾での教育を受けている子どももいます。そういった子どもたちと、そうではない子どもたちとの間で、**学力差が大きく広がっている**との指摘もあります。今後、**学力補充**や**学力差**をどう教育委員会として対応していくのか、問い質しました。

A 教育長より、「当分の間、個々の学習の進捗・定着状況、生活の様子や心の状態等を注意深く見ながら、子どもたちが安心して生活し、主体的に学習できるよう取り組んでいく。各学校・各自の実態に応じた学力補充の取り組みが必要であり、学習塾との連携等、児童生徒が選択できる学習機会を提供できるよう検討している。」とご答弁をいただきました。

今、**パラダイムシフト**が起きていて、今回のことをどう捉えて、教育を再編成・再構築していくのか？が求められています。愛知県の春日井市の全小中学校では、民間企業が提供する**学校情報配信システム**を導入し、様々な取り組みをしています。また、定期テストの採点に対しても、民間企業の開発した**デジタル採点システム**を導入しているケースも増えてきました。東京都教育委員会は、**LINEを活用した中高生対象の教育相談システム**を導入し、半年で2000件以上相談が寄せられています。本市でも、子どもたちのために新たなテクノロジーを含め、様々なシステムを新しい教育の在り方として、積極的に取り入れていただきたいと要望しました。

2 歩きタバコに対する防止施策について

Q 中心市街地では特にたばこの**ポイ捨てが多い**実情があり、そのことが、まちの景観を損なうだけでなく、**受動喫煙防止**への観点からも、そして、たばこの火種による**やけど等**の事故への防止の観点からも、歩きタバコの禁止が必要であるとこれまでも提言してまいりました。大人が吸う歩きタバコの火種は、ちょうど子どもの顔の位置にあり、**何か事故があつてからでは遅く、早期対応を再三要望**しています。早期の「歩きタバコの禁止条例の制定」を含め、対応を実現していただきたいと市長へ問い質しました。一方で、条例の制定に併せて、**喫煙所の整備、設置**も検討していく必要があり、そのことも含め、市長へ問い質しました。

A 市長より、「条例改正について、専門家で構成する協議会を年度内に立ち上げ検討していく。喫煙所の設置についても、その協議会において検討する。」とご答弁をいただきました。

議会での行政執行部との議論を報道関係者の方々も興味関心を示していただき、こうやって記事にして取り上げていただき、とても有り難く、政治家として大きな励みになります。**子どもたちが安心して暮らせる街は、誰にとっても安心して暮らせる街に繋がると私は信じています。**

路上喫煙禁止入協議会
市議会 議員 喜田 紘平
2020年12月9日 中国新聞より

『令和2年6月議会 本会議 一般質問』

- 1、新型コロナウイルス感染症の経済への影響と今後の施策について
- 2、新型コロナウイルス感染症による子どもの虐待への影響について
- 3、新型コロナウイルス感染症が与える教育への影響について
 - ①学力補充について
 - ②部活動について
 - ③今後の教育のあり方について

上記の議会での質問の映像記録をきだこうへい個人のホームページに公開しておりますので、ぜひご覧ください。

『令和2年12月議会 本会議 一般質問』

- 1、新型コロナウイルス感染症に関する人権への配慮について
- 2、性的マイノリティの理解促進や支援、啓発について
- 3、歩きタバコに対する防止施策について
- 4、公共施設のインターネット予約とスマートロックシステムの導入について
- 5、新型コロナウイルス感染症による休校措置の影響による学習の遅れの実態について

市民の方からお寄せいただきましたご要望・ご相談の案件にお答え・お手伝いしました(一部抜粋)

通学路安全対策

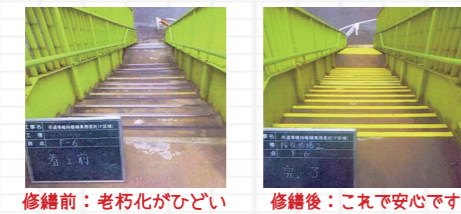
「消えた歩行者用の白線」

「交通量の多い通りで、歩行者用の白線が消えている為、通学する小学生との接触事故が容易に想像できる。何とかならないか？」
子どもたちの安全な通学路の確保のため、早急に担当課と連携。少し時間がかかりましたが、大きな事故等が起きる前に解決でき、一安心です。



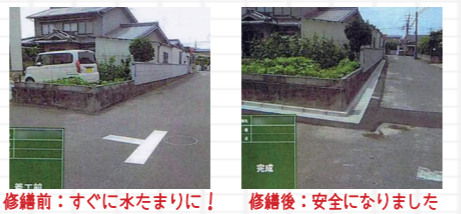
「雨の日は危険な歩道橋」

「雨が降ると老朽化した歩道橋の階段部分に雨水が溜まり、何人も足を滑らせている。今後階段からの転落事故等、大きな事故が起きるかもしれないので、何とかならないだろうか？」
すぐに道路整備課と連携。水溜りの原因の滑り止め部を全て取り外し、新たに滑り止めを設置し直し対応。



「水浸しになる通学路」

「大雨が降ると排水が悪く、あたり一面が水浸しになり、子どもたちが朝夕の登下校時に、流れる水に足を取られながら歩いている。何とか対応できないだろうか？」
すぐに道路整備課と連携。集水枘をつけ、横断管を配置し、道路に雨水排水機能をつけていただきました。



福祉案件

「LGBT専用窓口が開設！」

支援団体の方々や当事者の方々からご要望をいただいていた、LGBTに関する市の専門的な相談窓口の設置の要望を、2018年12月議会定例会で一般質問をさせていただきました。
それから約1年半、ついに2020年7月より、窓口が開設されることになりました！



その他

「公園に木の枝が・・・」

少年野球クラブの関係者より、「市のグラウンドの外の、別の市所有の土地から生えている木の枝等が剪定されておらず、グラウンド内に入り込んで来ていて、とても危険を感じている。対応してもらえないだろうか？」
スポーツ振興課も危険と判断。すぐに木の剪定作業を行い、完了いたしました。



『福山目安箱』

福山に暮らし困っている事、改善してほしい事、もっとこうすれば福山の街が良くなるという声...などを聞かせて下さい！！



お名前・連絡先の記入は必要ありません。

連絡先

- 電話 080-2889-4125
- Fax 084-993-4034
- mail kidakohei.fukuyama@gmail.com

※次号からの郵送をご希望の方は、左記までご連絡下さい。

facebook 検索

喜田紘平 Official HP
http://kidakohei.com